

佐久市協働のまちづくり推進会議 会議記録（要旨）

日 時：令和5年11月21日（火）

10：00～11：30

場 所：野沢会館2階 多目的室4

出席者：佐久市協働のまちづくり推進会議委員10名

事務局（広報広聴課長・広報広聴課職員・望月支所職員）4名

佐久市市民活動サポートセンタースタッフ 3名（会議事項3（2）のみ）

1 開会

2 会長あいさつ

3 会議事項

（1）佐久市まちづくり活動支援金第3次募集事業審査について

ア 事務局より審査の流れ等について説明

審査は1事業ごとに書類審査し、審査員が所属する団体が応募した場合は、当該審査員は当該団体の審査をすることが出来ない。

審査員1人当たりの平均点数が高い事業から決定となる。

審査員1人当たりの平均点数が15点に満たない団体は、予算の範囲内であっても推薦は行わない。

重点テーマに該当する事業については、評価した点数の合計にそれぞれ5点を加算する。

イ 事務局から事業概要説明を行ない、その後、質疑応答

ウ 審査

①望月お弁当プロジェクト（望月お弁当プロジェクト）

委員：事業計画書によると、今年は映画の上映会に限るが、来年度は活動を発展させていく予定と読み取れる。規約を見ると啓発に重きを置いているように見受けられるが、特に重点を置いている課題と今後どのように発展させていきたいかなど団体から聞いていければお聞かせいただきたい。

事務局：この団体は設立から間もなく、規約についてもできたばかりのため内容が追いついていないのかもしれない。来年度以降は「弁当の日」という活動を実際にやっていきたいとのこと。地域の食材を使用してお弁当をつくるワークショップを開催したり、環境に配慮した農業の勉強会ということで、農業をされている方から農薬などについての話を直接きいたり、畑の見学会を行ったり、生ごみゼロ化を目指し、望月小学校と連携してコンポスト作成を行ったり、継続的に活動を行っていきたいとの話は伺っている。

【審査→審査票の回収、集計】

(2) 意見交換

ア 佐久市市民活動サポートセンタースタッフより「協働」およびコーディネート事例について説明

イ グループに分かれ、意見交換

議題「行政や民間の立場をこえて、いろいろな機関と一緒に取組む「協働」がどんな分野・場面で、進むといいと思いますか？」

【令和5年度佐久市まちづくり活動支援金事業第3次募集分 審査結果発表】

集計結果について事務局より発表

申請のあった事業については、審査員1人当たりの平均点数が基準点数以上となった。

推進会議より当該事業について、市へ推薦する。

4 その他

(1) 事務局より

令和6年度佐久市まちづくり活動支援金事業について、12月中旬に説明会を開催、1月中旬に募集を行い、3月下旬に審査会を開催予定。

(2) 委員より

会長：本日の意見交換会は時間が足りなかった。次回の会議などで是非続きをやって欲しい。

事務局：3月の審査会もしくはその前にも機会があればこういった時間を設けたい。

9 閉会

閉会后、1階の市民活動サポートセンターへ移動、見学後、自由解散